

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】 第 6 部門第 3 区分
 【発行日】 平成 18 年 12 月 21 日 (2006.12.21)

【公表番号】 特表 2002-529820 (P2002-529820A)
 【公表日】 平成 14 年 9 月 10 日 (2002.9.10)
 【出願番号】 特願 2000-580134 (P2000-580134)
 【国際特許分類】

G 0 6 F 13/00 (2006.01)

G 0 6 F 17/30 (2006.01)

H 0 4 M 3/42 (2006.01)

H 0 4 M 11/00 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 13/00 6 2 0

G 0 6 F 17/30 1 7 0 Z

G 0 6 F 17/30 2 1 0 D

H 0 4 M 3/42 Z

H 0 4 M 11/00 3 0 3

【手続補正書】
 【提出日】 平成 18 年 10 月 31 日 (2006.10.31)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】 明細書
 【補正対象項目名】 0 0 2 5
 【補正方法】 変更
 【補正の内容】
 【0 0 2 5】

上述から分かるように、コーディネータ 305 はシステム 219 の中央制御装置ではない。コーディネータ 305 はエージェント 201、203、205、207、209、211 がコーディネータ 305 から送られたタスクの実行 309 を行うことを要求できるが、エージェントはこれらのタスクを実行できない。エージェントはゼウスオープンメッセージングアーキテクチャ (Zeus Open Messaging Architecture) を使用して互いに通信し、エージェント 201、203、205、207、209、211 はほぼユーザの操作のもとで動作するが、上述のように、ユーザへの情報通知は図 2 に示したように四角形部分 241 によってコーディネータ 305 ヘルート設定される。図 2 において、楕円形部分 243 はコーディネータ 305 からエージェントへの要求を表わし、タスクの実行 309 を行う情報に対応する。ダイヤモンド形部分 245 は、ユーザプロフィールデータを含むデータベース 247 から抽出されたユーザの選択または関心の記録を表わす。したがってダイヤモンド形部分 245 にリンクされたエージェント 201、203 はウェブおよびイエローページアシスタントであってもよい。

【手続補正 2】
 【補正対象書類名】 明細書
 【補正対象項目名】 0 0 9 0
 【補正方法】 変更
 【補正の内容】
 【0 0 9 0】

ダイヤリアシスタント 211 がユニックスプラットフォーム上で実行されるとき、次の Unix (登録商標) 命令をキーボードで入力して、アシスタント 211 を呼出することができる：

【表 4】

1.1

- (i) `java oma.agents.ANServer ANS -nogui -t 1 -f n1.db &;`
- (ii) `sleep 10;`
- (iii) `java oma.agents.Facilitator broker -nogui -t 1 -s n1.db &;`

1.2

- (i) `cd diary;`
- (ii) `java -Dia.distrib = $IA_DISTRIB oma.agents.AgentShell Diary -s n1.db -e;`
- (iii) `DiaryAssistant &.`

1. 1 ではダイヤリアシスタントに対して要求されるプロセスを呼出し、ゼウスオープンメッセージングアーキテクチャ（前掲、supra）を使用して互いに通信し、1. 2 ではダイヤリアシスタント自体を呼出し、したがってこれらは第 5 の実施形態において要求される命令である。

2

```
java -Dia.distrib = $IA_DISTRIB DiaryAssistant &
```

これは、第 1 の 4 つの実施形態のみが実行されるときに、ダイヤリアシスタント自体を呼出す。

`$IA_DISTRIB` は、ユーザに関する情報（例えば、名前、ダイヤリファイルの位置、など）を含むファイルの位置を与えるユニックスパラメータである。

ダイヤリアシスタント 211 がウインドウズの OS 上で実行されるとき、同様のパラメータが要求されるが、上に記載した命令の構文は異なってもよい。

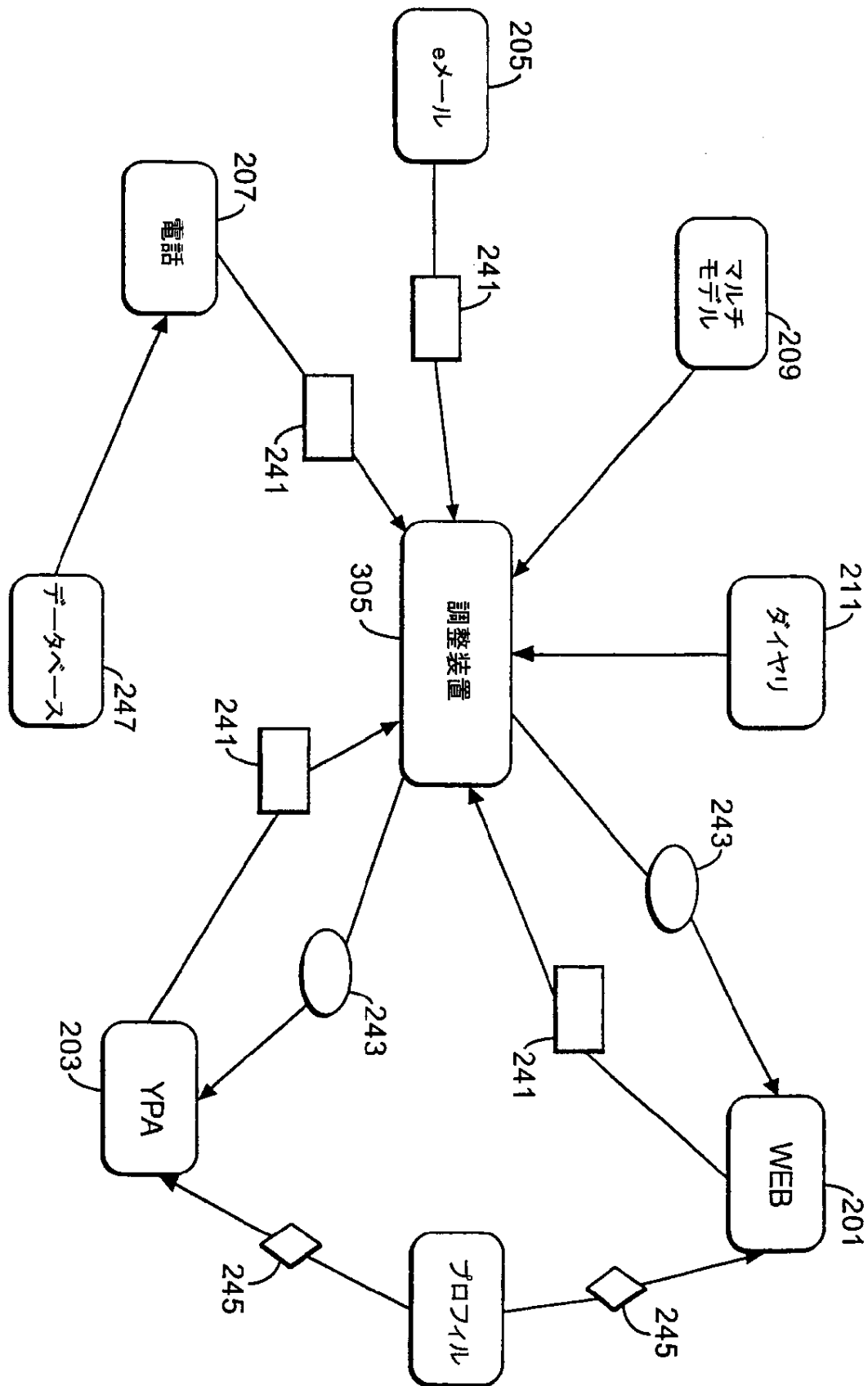
【手続補正 3】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 2

【補正方法】変更

【補正の内容】



【図 2】

【手続補正 4】
【補正対象書類名】図面
【補正対象項目名】図 4
【補正方法】変更
【補正の内容】
【図 4】

